

令和7年度

新宮町公営企業会計予算書

水道事業会計  
公共下水道事業会計  
簡易水道事業会計  
相島漁業集落環境整備事業会計

福岡県 新宮町

# 目 次

水 道 事 業 会 計	----- 1
公 共 下 水 道 事 業 会 計	----- 41
簡 易 水 道 事 業 会 計	----- 85
相 島 漁 業 集 落 環 境 整 備 事 業 会 計	----- 113

# 水 道 事 業 会 計



# 令和7年度 新宮町水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和7年度新宮町水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給 水 戸 数	12,746	戸
(2) 年 間 総 給 水 量	3,149,950	m <sup>3</sup>
(3) 一 日 平 均 給 水 量	8,630	m <sup>3</sup>
(4) 主 な 建 設 改 良 事 業		
水道配水管整備事業	219,465	千円
水道施設整備事業	10,840	千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

## 収 入

第1款	水道事業収益	755,175	千円
第1項	営 業 収 益	659,159	千円
第2項	営 業 外 収 益	96,015	千円
第3項	特 別 利 益	1	千円

## 支 出

第1款	水道事業費用	794,780	千円
第1項	営 業 費 用	766,345	千円
第2項	営 業 外 費 用	18,434	千円
第3項	特 別 損 失	1	千円
第4項	予 備 費	10,000	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額165,176千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額17,305千円、過年度分損益勘定留保資金41,846千円、当年度損益勘定留保資金106,025千円で補填するものとする。)

収 入		
第1款	資本的収入	206,633 千円
第1項	負 担 金	51,133 千円
第2項	企 業 債	155,500 千円
支 出		
第1款	資本的支出	371,809 千円
第1項	建 設 改 良 費	257,755 千円
第2項	企 業 債 償 還 金	114,054 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
水道料金・企業会計等システム使用料	令和8年度から 令和12年度まで	39,720

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位:千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
水道事業	155,500	証書借入	年3.0%以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金、銀行その他について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件による。 銀行その他の場合は、その債権者とその都度協定し記載する。 ただし、町財政の都合により据置期間及び償還年限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利債に借換えすることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、50,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用できる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 第1款水道事業費用のうち、第1項営業費用又は第2項営業外費用に係る予算額に過不足を生じた場合とする。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費                      79,516千円

(他会計からの補助金)

第10条 児童手当に係る経費で一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、2,256千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第11条 たな卸資産の購入限度額は、20,452千円と定める。

令和7年3月3日提出

福岡県新宮町長 桐島光昭

# 令和7年度 新宮町水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 水道事業収益			755,175		
	1 営業収益		659,159		
		1 給 水 収 益	657,847		
		2 その他営業収益	1,312		
	2 営業外収益			96,015	
		1 受取利息及び配当金	1		
		2 補 助 金	2,256		
		3 加 入 金	47,256		
		4 負 担 金	2,510		
		5 長期前受金戻入	42,982		
		6 雑 収 益	10		
		7 消費税還付金	1,000		
	3 特別利益			1	
1 過年度損益修正益		1			

## 支 出

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 水道事業費用			794,780	
	1 営業費用		766,345	
		1 原水及び浄水費	450,588	
		2 配水及び給水費	39,040	
		3 総 係 費	116,316	
		4 減 価 償 却 費	160,199	
		5 資 産 減 耗 費	2	
		6 その他営業費用	200	
	2 営業外費用		18,434	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	18,433	
		2 雑 支 出	1	
	3 特別損失		1	
		1 過年度損益修正損	1	
	4 予 備 費		10,000	
		1 予 備 費	10,000	

## 資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 収 入			206,633	
	1 負 担 金		51,133	
		1 負 担 金	51,133	
	2 企 業 債		155,500	
		1 企 業 債	155,500	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 支 出			371,809	
	1 建 設 改 良 費		257,755	
		1 固 定 資 産 購 入 費	19,167	
		2 配 水 設 備 工 事 費	227,748	
		3 施 設 整 備 工 事 費	10,840	
	2 企 業 債 償 還 金		114,054	
1 企 業 債 償 還 金		114,054		

# 令和7年度 新宮町水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(税抜き、単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 47,427
減価償却費	160,199
賞与等引当金の増減額	255
貸倒引当金の増減額	17
長期前受金戻入額	△ 42,982
過年度損益修正益	△ 1
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	18,433
固定資産除却費	2
過年度損益修正損	1
貯蔵品の増減額	1
未収金の増減額	26,489
預り金の増減額	0
未払金の増減額	△ 66,907
その他流動資産の増減額	0
小 計	48,079
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 18,433
業務活動によるキャッシュ・フロー	29,647
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 234,705
他会計からの繰入金による収入	46,734
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 187,971
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	155,500
企業債の償還による支出	△ 114,054
財務活動によるキャッシュ・フロー	41,446
資金増加額	△ 116,878
資金期首残高	960,835
資金期末残高	843,957

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総 括

区 分		職 員 数		給 与 費			
		特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)
本 年 度	損益勘定支弁職員	8	( 1 ) 8	1,587	34,080	26,425	62,092
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	8	( 1 ) 8	1,587	34,080	26,425	62,092
前 年 度	損益勘定支弁職員	8	( 1 ) 7	1,348	29,565	24,330	55,243
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	8	( 1 ) 7	1,348	29,565	24,330	55,243
比 較	損益勘定支弁職員	0	( 0 ) 1	239	4,515	2,095	6,849
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	0	( 0 ) 1	239	4,515	2,095	6,849

区 分		法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
本 年 度	損益勘定支弁職員	13,334	75,426	縣市町村職員退職手当組合負担金 4,090 千円
	資本勘定支弁職員			
	合 計	13,334	75,426	
前 年 度	損益勘定支弁職員	11,708	66,951	縣市町村職員退職手当組合負担金 3,548 千円
	資本勘定支弁職員			
	合 計	11,708	66,951	
比 較	損益勘定支弁職員	1,626	8,475	
	資本勘定支弁職員			
	合 計	1,626	8,475	

注) ( )内は、短時間勤務職員を外書き。

手当の 内訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	管理職手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
	本年度	2,058	2,243	1,236	3,942	120
	前年度	1,572	1,943	1,236	3,222	149
	比 較	486	300	0	720	△ 29

手当の 内訳	区 分	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	管理職員特別 勤務手当 (千円)
	本年度	336		9,098	7,287	105
	前年度	0		8,975	7,128	105
	比 較	336		123	159	0

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分		職 員 数		給 与 費			
		特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)
本 年 度	損益勘定支弁職員	8	( 8 )	152	34,080	25,874	60,106
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	8	( 8 )	152	34,080	25,874	60,106
前 年 度	損益勘定支弁職員	8	( 7 )	76	29,565	23,853	53,494
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	8	( 7 )	76	29,565	23,853	53,494
比 較	損益勘定支弁職員	0	( 1 )	76	4,515	2,021	6,612
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	0	( 1 )	76	4,515	2,021	6,612

区 分		法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
本年度	損益勘定支弁職員	12,964	73,070	縣市町村職員退職手当組合負担金 4,090 千円
	資本勘定支弁職員			
	合 計	12,964	73,070	
前年度	損益勘定支弁職員	11,395	64,889	縣市町村職員退職手当組合負担金 3,548 千円
	資本勘定支弁職員			
	合 計	11,395	64,889	
比較	損益勘定支弁職員	1,569	8,181	
	資本勘定支弁職員			
	合 計	1,569	8,181	

手 当 の 訳 内	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	管理職手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
	本年度	2,058	2,243	1,236	3,942	120
	前年度	1,572	1,943	1,236	3,222	149
	比 較	486	300	0	720	△ 29

手 当 の 訳 内	区 分	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	管理職員特別 勤務手当 (千円)
	本年度	336		8,799	7,035	105
	前年度	0		8,715	6,911	105
	比 較	336		84	124	0

注) この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員(事業費支弁に係る職員を含む。)で予算の積算の基礎となったものについて記載。

注) ( )内は、短時間勤務職員を外書き。

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費			
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)
本 年 度	損益勘定支弁職員	( 1 )	1,435		551	1,986
	資本勘定支弁職員	( )				
	合 計	( 1 )	1,435		551	1,986
前 年 度	損益勘定支弁職員	( 1 )	1,272		477	1,749
	資本勘定支弁職員	( )				
	合 計	( 1 )	1,272		477	1,749
比 較	損益勘定支弁職員	( 0 )	163		74	237
	資本勘定支弁職員	( )				
	合 計	( 0 )	163		74	237

区 分	法定福利費	合 計	備 考
	(千円)	(千円)	
本 年 度	損益勘定支弁職員	370	2,356
	資本勘定支弁職員		
	合 計		
前 年 度	損益勘定支弁職員	313	2,062
	資本勘定支弁職員		
	合 計		
比 較	損益勘定支弁職員	57	294
	資本勘定支弁職員		
	合 計	57	294

手当の内訳	区 分	地域手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)
	本年度				299	252
	前年度				260	217
	比較				39	35

注) この表は、報酬又は給与をもって支弁される会計年度任用職員(事業費支弁に係る職員を含む。)で予算の積算の基礎となったものについて記載。

注) ( )内は、会計年度任用職員の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書き。

## 2 給料及び手当の増減額の明細 (単位：千円)

区 分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給 料	4,515	給与改定に伴う増減分	187	
		昇給に伴う増加分	103	
		その他の増減分	4,225	異動等に伴う増
手 当	2,095	制度改正に伴う増減分	278	
		その他の増減分	1,817	異動等に伴う増

## 3 給料及び手当の状況

### (1) 職員一人当たり給与

区 分	行政職	
令和7年4月1日現在	平均給料月額(円)	355,000
	平均給与月額(円)	459,583
	平均年齢(歳)	47歳1月
令和6年4月1日現在	平均給料月額(円)	351,964
	平均給与月額(円)	449,904
	平均年齢(歳)	47歳8月

### (2) 初任給

区 分	行政職(円)	一般会計の制度(行政職)(円)
高 校 卒	194,500	194,500
大 学 卒	220,000	220,000

(3) 級別職員数

区 分	行 政 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
令和7年4月1日現在	6 級	( ) 1	12.5
	5 級	( ) 1	12.5
	4 級	( ) 2	25.0
	3 級	( ) 4	50.0
	2 級	( )	
	1 級	( )	
	計	( ) 8	100.0
令和6年4月1日現在	6 級	( ) 1	14.3
	5 級	( ) 1	14.3
	4 級	( ) 2	28.5
	3 級	( ) 3	42.9
	2 級	( )	
	1 級	( )	
	計	( ) 7	100.0

注) ( )内は、短時間勤務職員を外書き。

(級別の基準となる職務)

区 分	六 級	五 級	四 級	三 級	二 級	一 級
一般行政職	課 長	課長補佐	主 幹 参 事	主 査 技術主査	主任主事 主任技師	主 事 技 師

## (4)昇給

区 分		行 政 職		
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	8		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	7		
	号 給 数 別 内 訳	2号給 (人)		
		4号給 (人)	7	
		6号給 (人)		
		8号給 (人)		
		号給 (人)		
比 率 (B)/(A) (%)	87.5			
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	7		
	昇給に係る職員数 (B) (人)	6		
	号 給 数 別 内 訳	2号給 (人)		
		4号給 (人)	6	
		6号給 (人)		
		8号給 (人)		
		号給 (人)		
比 率 (B)/(A) (%)	85.7			

## (5)特殊勤務手当

区 分	行 政 職
給料総額に対する比率 (%)	
支給対象職員の比率(7年4月1日現在) (%)	
支給対象職員1人当たり平均支給月額 (円)	
代表的な特殊勤務手当の名称	

## (6)期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	( ) 2.300	( ) 2.300	( ) 4.600	課 長 15% 課長補佐 15% 主幹・参事 10% 主 査 5%	
前 年 度	( ) 2.250	( ) 2.250	( ) 4.500	課 長 15% 課長補佐 15% 主 幹 10% 主 査 5%	
一般会計 の制度	( ) 2.300	( ) 2.300	( ) 4.600	課 長 15% 課長補佐 15% 主幹・参事 10% 主 査 5%	

注) ( )内は、再任用職員の標準的な支給率を記載。

## (7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期 退職特例措置 2%～20%加算	
一般会計 の 制 度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期 退職特例措置 2%～20%加算	

## (8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同	
地 域 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

## 債務負担行為に関する調書

(単位 : 千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	水道料金等	
水道料金システム使用料	9,410	令和5年度 から令和6年 度	4,182	令和7年度 から令和9年 度まで	5,228	5,228	—
企業会計システム使用料	5,346	令和5年度 から令和6年 度	2,376	令和7年度 から令和9年 度まで	2,970	2,970	—
水道施設運転維持管理 包括業務委託料	207,928			令和7年度 から令和10 年度まで	207,928	207,928	—
量水器検針業務委託料	検針に係る 経費を委託 契約書の 規定により 算出した額			令和7年度 から令和9年 度まで			—



# 令和7年度 新宮町水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(税抜き)

## 資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ、土 地		425,054,136		
ロ、建 物	26,213,420			
減価償却累計額	<u>△ 21,534,284</u>	4,679,136		
ハ、構 築 物	7,169,834,626			
減価償却累計額	<u>△ 3,285,779,806</u>	3,884,054,820		
ニ、機 械 及 び 装 置	1,007,641,347			
減価償却累計額	<u>△ 840,099,019</u>	167,542,328		
ホ、車 両 運 搬 具	1,676,066			
減価償却累計額	<u>△ 1,592,453</u>	83,613		
ヘ、工 具 器 具 及 び 備 品	6,511,300			
減価償却累計額	<u>△ 6,161,650</u>	349,650		
ト、建 設 仮 勘 定		<u>0</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			4,481,763,683	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ、電 話 加 入 権		87,617		
ロ、ソ フ ト ウ ェ ア		<u>0</u>		
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>87,617</u>	
固 定 資 産 合 計				4,481,851,300
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			843,956,943	
(2) 未 収 金		54,456,799		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 1,064,976</u>	53,391,823	
(3) 貯 蔵 品			<u>6,139,095</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>903,487,861</u>
資 産 合 計				<u>5,385,339,161</u>

負債の部			
3	固定負債	円	円
	(1) 企業債		
	イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>855,026,798</u>	<u>855,026,798</u>
	固定負債合計		855,026,798
4	流動負債		
	(1) 企業債		
	イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>111,290,182</u>	111,290,182
	(2) 未払金		27,884,320
	(3) 賞与等引当金		6,340,116
	(4) 預り金		<u>1,585,435</u>
	流動負債合計		147,100,053
5	繰延収益		
	(1) 長期前受金		1,987,506,186
	(2) 収益化累計額		<u>△ 573,329,111</u>
	繰延収益合計		<u>1,414,177,075</u>
	負債合計		2,416,303,926
資本の部			
6	資本金	円	円
	(1) 自己資本金		<u>1,726,727,516</u>
	資本金合計		1,726,727,516
7	剰余金		
	(1) 資本剰余金		
	イ、補助金	14,022,335	
	ロ、負担金	131,740,864	
	ハ、受贈財産評価額	<u>1,513,954</u>	
	資本剰余金合計		147,277,153
	(2) 利益剰余金		
	イ、減債積立金	299,413,719	
	ロ、建設改良積立金	765,619,727	
	ハ、当年度未処理欠損金	47,427,051	
	ニ、繰越未処分利益剰余金	<u>77,424,171</u>	
	利益剰余金合計		<u>1,095,030,566</u>
	剰余金合計		<u>1,242,307,719</u>
	資本合計		<u>2,969,035,235</u>
	負債・資本合計		<u>5,385,339,161</u>

# 注 記

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

・ 減価償却の方法	定額法
・ 主な耐用年数	
建物	10～50年
構築物	10～60年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4年
工具器具及び備品	2～15年

#### (2) 無形固定資産

・ 減価償却の方法 定額法

なお、自己利用のソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づいている。

### 3 引当金の計上方法

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「新宮町水道事業職員に係る退職手当の負担についての協定書」に基づき、水道事業会計が每期支出する福岡県市町村職員退職手当組合に対する一般負担金を除き、一般会計がその全額を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

#### (3) 賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

当年度、新たに計上した重要な非資金取引なし。

## III 予定貸借対照表等関連

### 1 引当金の取崩し

#### (1) 貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、未収金の貸倒損失に充当するため、貸倒引当金104千円を使用する見込みである。

#### (2) 賞与等引当金の取崩し

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当の支給のため、5,026千円を使用し、これに伴う法定福利費に支出するため1,059千円を使用する見込みである。

## IV セグメント情報の開示

### 1 報告セグメントの概要

新宮町水道事業会計は単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

## V 減損損失

### 1 グルーピングの方法

水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まですべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、水道事業をひとつの資産グループとしている。

### 2 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。

# 令和6年度 新宮町水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(税抜き)

## 資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ、土 地		420,707,772		
ロ、建 物	26,213,620			
減価償却累計額	<u>△ 21,291,284</u>	4,922,336		
ハ、構 築 物	6,966,221,189			
減価償却累計額	<u>△ 3,156,223,806</u>	3,809,997,383		
ニ、機 械 及 び 装 置	976,797,001			
減価償却累計額	<u>△ 811,129,019</u>	165,667,982		
ホ、車 両 運 搬 具	1,676,266			
減価償却累計額	<u>△ 1,592,453</u>	83,813		
ヘ、工 具 器 具 及 び 備 品	6,511,500			
減価償却累計額	<u>△ 6,161,650</u>	349,850		
ト、建 設 仮 勘 定		<u>4,100,000</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			4,405,829,136	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ、電 話 加 入 権		87,617		
ロ、ソ フ ト ウ ェ ア		<u>1,430,000</u>		
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>1,517,617</u>	
固 定 資 産 合 計				4,407,346,753
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			960,835,548	
(2) 未 収 金		80,946,205		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 1,047,976</u>	79,898,229	
(3) 貯 蔵 品			6,140,095	
(4) 前 払 金			<u>0</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>1,046,873,872</u>
資 産 合 計				<u>5,454,220,625</u>

負債の部

3 固定負債	円	円	円	円
(1) 企業債				
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>810,817,454</u>	<u>810,817,454</u>	
固定負債合計				810,817,454
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債		<u>114,053,526</u>	114,053,526	
(2) 未払金			94,791,486	
(3) 賞与等引当金			6,085,000	
(4) 預り金			<u>1,585,435</u>	
流動負債合計				216,515,447
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			1,940,772,549	
(2) 収益化累計額			<u>△ 530,347,111</u>	
繰延収益合計				<u>1,410,425,438</u>
負債合計				2,437,758,339

資本の部

6 資本金	円	円	円	円
(1) 自己資本金			<u>1,726,727,516</u>	
資本金合計				1,726,727,516
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ、補助金		14,022,335		
ロ、負担金		131,740,864		
ハ、受贈財産評価額		<u>1,513,954</u>		
資本剰余金合計				147,277,153
(2) 利益剰余金				
イ、減債積立金		299,413,719		
ロ、建設改良積立金		765,619,727		
ハ、当年度未処分利益剰余金		<u>77,424,171</u>		
利益剰余金合計			<u>1,142,457,617</u>	
剰余金合計				<u>1,289,734,770</u>
資本合計				<u>3,016,462,286</u>
負債・資本合計				<u>5,454,220,625</u>

# 令和6年度 新宮町水道事業予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税抜き)  
円

1 営業収益	円	円	
(1) 給水収益	602,376,801		
(2) その他営業収益	<u>2,510,759</u>	604,887,560	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	349,568,961		
(2) 配水及び給水費	22,998,311		
(3) 総係費	87,982,823		
(4) 減価償却費	152,597,035		
(5) 資産減耗費	0		
(6) その他営業費用	<u>255,915</u>	<u>613,403,045</u>	
営業利益			△ 8,515,485
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	12,426		
(2) 補助金	1,652,000		
(3) 加入金	56,364,546		
(4) 負担金	2,249,741		
(5) 長期前受金戻入	41,992,787		
(6) 雑収益	<u>1,311,498</u>	103,582,998	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	17,643,342		
(2) 雑支出	<u>0</u>	<u>17,643,342</u>	<u>85,939,656</u>
経常利益			77,424,171
当年度純利益			77,424,171
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>77,424,171</u></u>



# 新 宮 町 水 道 事 業

## 収益的収入及び支出

### 収 入

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 水道事業収益			755,175	753,531	1,644
	1 営業収益		659,159	657,726	1,433
		1 給水収益	657,847	656,914	933
		2 その他営業収益	1,312	812	500
	2 営業外収益		96,015	95,804	211
		1 受取利息及び配当金	1	1	0
		2 補助金	2,256	1,260	996
		3 加入金	47,256	49,500	△ 2,244
		4 負担金	2,510	2,312	198
		5 長期前受金戻入	42,982	42,722	260
		6 雑収益	10	9	1
		7 消費税還付金	1,000	0	1,000
	3 特別利益		1	1	0
		1 過年度損益修正益	1	1	0

# 会 計 予 算 説 明 書

(単位：千円)

節		説 明
区 分	金 額	
水 道 料 金	657,847	
手 数 料	1,311	給水手数料 660 給水調査手数料 650 指定給水工事事業者登録等手数料 1
雑 収 益	1	
預 金 利 息	1	
他 会 計 補 助 金	2,256	児童手当補助金
給 水 申 込 加 入 金	47,256	加入金 15,400 水源補強費 31,856
他 会 計 負 担 金	1,634	消火栓維持管理負担金
古 賀 市 負 担 金	820	立花第二配水池維持管理負担金
福 岡 地 区 水 道 企 業 団 負 担 金	17	立花第二配水池電力料金負担金
北 九 州 市 負 担 金	39	立花配水池電力料金負担金
補 助 金	243	
長 期 前 受 金 戻 入 工 事 負 担 金	22,314	
長 期 前 受 金 戻 入 他 会 計 負 担 金	1,420	
長 期 前 受 金 戻 入 受 贈 財 産 評 価 額	19,005	
長 期 前 受 金 戻 入		
そ の 他 雑 収 益	10	
消 費 税 還 付 金	1,000	
過 年 度 損 益 修 正 益	1	

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 水道事業費用			794,780	703,654	91,126
	1 営業費用		766,345	668,507	97,838
		1 原水及び 浄水費	450,588	398,443	52,145
		2 配水及び 給水費	39,040	35,556	3,484

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
備消耗品費	989	消耗品費
通信運搬費	1,355	浄水場電話料金 60 専用回線電話料金 1,295
委託料	83,841	水道施設運転維持管理包括業務委託料 40,227 水質検査委託料 2,365 水道施設更新計画策定業務委託料 41,249
保険料	352	導配水管保険料 166 浄水場建物損害保険料 186
賃借料	436	水源用地借地料 180 国有林野電線路敷借地料 205 西鉄軌道下占用料 25 JR軌道下占用料 26
修繕費	4,500	緊急対応等修繕費
工事請負費	500	水源地伐採工事費
動力費	8,743	立花浄水場(高圧) 3,960 立花浄水場 4,752 人丸配水池 31
材料費	500	浄水場修繕材料費
補償金	818	深浦池水利補償金 18 原上区水利補償金 500 第4水源水利補償金 180 三代区水利補償金 120
受水費	348,554	福岡地区水道企業団 252,957 北九州市 95,597
備消耗品費	333	消耗品費
委託料	20,057	量水器検針等委託料 3,461 緊急時漏水調査委託料 220 給水台帳画像処理委託料 500 水道管路管理システム保守委託料 1,110 積算システム歩掛改訂委託料 860 水道閉開栓業務委託料 7,247 漏水調査業務委託料 1,399 給水台帳システム改修業務委託料 490 水道管路管理システム等更新業務委託料 4,270 管網解析システムバージョンアップ業務委託料 500
修繕費	10,000	配水管及び給水装置漏水修理代

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
		3 総 係 費	116,316	78,562	37,754

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
路面復旧費	3,504	舗装本復旧費
材料費	5,146	配水管及び給水装置漏水修理材料費 3,564
		仕切弁等取替材料費 1,582
給料	34,080	職員
手当	23,581	扶養手当 2,058
		地域手当 2,243
		管理職手当 1,236
		時間外勤務手当 3,942
		通勤手当 120
		住居手当 336
		期末手当 6,183
		勤勉手当 4,958
		児童手当 2,400
		管理職員特別勤務手当 105
法定福利費	12,242	縣市町村職員共済組合負担金 11,789
		公務災害補償負担金 82
		共済組合負担金 142
		社会保険料 180
		雇用保険料 49
賞与等引当金	6,340	賞与引当金 5,246
繰入額		法定福利費引当金 1,094
退職手当	4,090	縣市町村職員退職手当組合負担金
報酬	1,587	パートタイム会計年度任用職員 1,435
		上下水道事業経営審議会委員 152
旅費	289	普通旅費 40
		研修旅費 234
		費用弁償 15
被服費	71	職員作業服等
備消耗品費	129	消耗品費
燃料費	98	公用車ガソリン代
印刷製本費	547	諸用紙印刷代
役務費	2,404	郵送料等

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
		4 減価償却費	160,199	155,744	4,455
		5 資産減耗費	2	2	0
		6 その他 営業費用	200	200	0
	2 営業外費用		18,434	25,146	△ 6,712
		1 支払利息 及び企業債 取扱諸費	18,433	18,758	△ 325

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
通信運搬費	80	携帯電話料金
委託料	23,760	水道料金システム構築委託料 11,418
		公営企業会計システム構築委託料 12,342
手数料	2,393	口座振替手数料 824
		コンビニ収納手数料 1,373
		その他手数料 196
保険料	44	公用車任意保険料 26
		自賠責保険料 18
使用料	3,651	水道料金システム使用料 2,091
		企業会計システム使用料 1,188
		口座振替システム使用料 372
修繕費	220	公用車修繕費
公課費	9	自動車重量税 7
		印紙代 2
研修費	295	職員研修費
負担金	185	糟屋地区水道協会負担金 50
		日本水道協会負担金 135
貸倒引当金繰入額	121	
食糧費	100	上下水道事業経営審議会
有形固定資産減価償却費	158,769	建物減価償却費 244
		構築物減価償却費 129,555
		機械及び装置減価償却費 28,970
無形固定資産減価償却費	1,430	ソフトウェア減価償却費
固定資産除却費	1	有形固定資産の除去費または廃棄・撤去費
たな卸資産減耗費	1	たな卸資産の破損または紛失による除去費
雑支出	200	還付金
企業債利息	18,433	財務省 8,123 地方公共団体金融機構 5,378 粕屋農業協同組合 1,214 金融機関 3,718

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
		2 雜 支 出	1	1	0
		消 費 稅	0	6,387	△ 6,387
	3 特 別 損 失		1	1	0
		1 過 年 度 損益修正損	1	1	0
	4 予 備 費		10,000	10,000	0
		1 予 備 費	10,000	10,000	0

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
雑支出	1	
消費税	0	(廃目)
過年度 損益修正損	1	
予備費	10,000	

# 資本的収入及び支出

## 収 入

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的収入			206,633	196,411	10,222
	1 負 担 金		51,133	44,911	6,222
		1 負 担 金	51,133	44,911	6,222
	2 企 業 債		155,500	151,500	4,000
		1 企 業 債	155,500	151,500	4,000

## 支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的支出			371,809	354,535	17,274
	1 建設改良費		257,755	227,393	30,362
		1 固 定 資 産 購 入 費	19,167	11,181	7,986
		2 配 水 設 備 工 事 費	227,748	208,328	19,420
		3 施 設 整 備 工 事 費	10,840	7,884	2,956
	2 企 業 債 還 金		114,054	127,142	△ 13,088
1 企 業 債 還 金		114,054	127,142	△ 13,088	

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
他会計負担金	2,740	消火栓設置工事負担金
工事負担金	48,393	下水道布設に伴う工事負担金
企業債	155,500	水道事業債

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
委託料	161	登記委託料
土地購入費	4,200	水源土地購入費
量水器購入費	14,806	量水器購入費
委託料	6,375	設計委託料
工事請負費	221,373	量水器交換工事費 8,283
		配水管整備工事費 213,090
工事請負費	10,840	施設整備工事費
元金償還金	114,054	財務省 69,683
		地方公共団体金融機構 44,371



# 公 共 下 水 道 事 業 会 計



# 令和7年度 新宮町公共下水道事業会計予算

(総則)

第 1 条 令和7年度新宮町公共下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 排 水 戸 数	11,833 戸
(2) 年 間 総 排 水 量	2,701,680 m <sup>3</sup>
(3) 一 日 平 均 排 水 量	7,382 m <sup>3</sup>
(4) 主 な 建 設 改 良 事 業	
汚水管路新設事業	203,570 千円
処理場建設改良事業	236,971 千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

		収 入	
第1款	下水道事業収益	984,253 千円	
第1項	営 業 収 益	581,478 千円	
第2項	営 業 外 収 益	402,774 千円	
第3項	特 別 利 益	1 千円	
		支 出	
第1款	下水道事業費用	992,855 千円	
第1項	営 業 費 用	910,572 千円	
第2項	営 業 外 費 用	72,282 千円	
第3項	特 別 損 失	1 千円	
第4項	予 備 費	10,000 千円	

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額271,481千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額55,601千円、過年度損益勘定留保資金90,986千円、当年度損益勘定留保資金124,894千円で補填するものとする。)

収 入

第1款	資本的収入	626,868 千円
第1項	企 業 債	373,300 千円
第2項	補 助 金	25,482 千円
第3項	国 庫 補 助 金	224,011 千円
第4項	分担金及び負担金	4,075 千円

支 出

第1款	資本的支出	898,349 千円
第1項	建 設 改 良 費	611,609 千円
第2項	固定資産購入費	1,086 千円
第3項	企業債償還金	285,654 千円

(継続費)

第 5 条 継続費の総額及び年割額は、次のとおりと定める。

(単位:千円)

款	項	事業名	総 額	年 度	年割額
1	資本的支出	1 建設改良費 水処理施設増設事業	2,533,000	令和7年度	48,000
				令和8年度	311,000
				令和9年度	966,000
				令和10年度	1,208,000

(債務負担行為)

第 6 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
医薬材料費 (新宮中央浄化センター)	令和8年度	21,112

受益者負担金システム使用料	令和8年度	1,386
水道料金・企業会計等システム使用料	令和8年度から令和12年度まで	25,160

(企業債)

第 7 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位:千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道事業	373,300	証書借入	年3.0%以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金、銀行その他について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件による。 銀行その他の場合は、その債権者とその都度協定し記載する。 ただし、町財政の都合により据置期間及び償還年限を短縮し、若しくは繰上償還又は低利債に借換えすることができる。

(一時借入金)

第 8 条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 9 条 予定支出の各項の経費の金額を流用できる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 第1款下水道事業費用のうち、第1項営業費用又は第2項営業外費用に係る予算額に過不足を生じた場合とする。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第10条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 55,290 千円

(他会計からの補助金)

第11条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、149,948千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第12条 たな卸資産の購入限度額は、1,130千円と定める。

令和7年3月3日提出

福岡県新宮町長 桐島光昭



# 令和7年度 新宮町公共下水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業収益			984,253	
	1 営業収益		581,478	
		1 下水道使用料	498,164	
		2 再生水利用料	291	
		3 負担金	71,021	
		4 国庫補助金	12,000	
		5 その他営業収益	2	
	2 営業外収益		402,774	
		1 受取利息及び配当金	1	
		2 補助金	124,466	
		3 消費税及び地方消費税還付金	1,000	
		4 長期前受金戻入	277,193	
		5 雑収益	114	
	3 特別利益		1	
		1 過年度損益修正益	1	

## 支 出

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用			992,855	
	1 営業費用		910,572	
		1 管 渠 費	34,107	
		2 新宮処理区管理費	134,174	
		3 中央処理区管理費	176,065	
		4 総 係 費	85,335	
		5 減 価 償 却 費	460,302	
		6 資 産 減 耗 費	20,389	
		7 その他営業費用	200	
	2 営業外費用		72,282	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	72,281	
		2 雑 支 出	1	
	3 特別損失		1	
		1 過年度損益修正損	1	
	4 予 備 費		10,000	
		1 予 備 費	10,000	

## 資本的収入及び支出

収 入

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的収入			626,868	
	1 企業債		373,300	
		1 企業債	373,300	
	2 補助金		25,482	
		1 他会計補助金	25,482	
	3 国庫補助金		224,011	
		1 国庫補助金	224,011	
	4 分担金及び 負担金		4,075	
1 負担金		4,075		

支 出

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的支出			898,349	
	1 建設改良費		611,609	
		1 汚水管路新設費	251,963	
		2 雨水管路建設費	15,000	
		3 管路改良費	199	
		4 ポンプ場建設改良費	17,089	
		5 福岡市和白水処理 センター建設負担金	90,387	
		6 処理場建設改良費	236,971	
	2 固定資産購入費		1,086	
		1 有形固定資産購入費	1,086	
	3 企業債償還金		285,654	
1 企業債償還金		285,654		

# 令和7年度 新宮町公共下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(税抜き、単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 13,937
減価償却費	460,302
賞与等引当金の増減額	286
貸倒引当金の増減額	△ 45
長期前受金戻入額	△ 277,193
過年度損益修正益	△ 1
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	72,281
固定資産除却費	20,389
過年度損益修正損	1
貯蔵品の増減額	0
有形固定資産売却損	0
未収金の増減額	△ 18,754
預り金の増減	0
未払金の増減額	18,853
前払金の増減額	0
その他流動資産の増減額	0
小 計	<u>262,181</u>
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	<u>△ 72,281</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>189,901</u>
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 694,424
無形固定資産の取得による支出	82,170
国庫補助金による収入	247,412
受益者負担金による収入	3,705
固定資産売却による収入	0
他会計からの繰入金による収入	24,390
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 336,747</u>
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	414,342
企業債の償還による支出	<u>△ 285,654</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>128,688</u>
資金増加額	△ 18,158
資金期首残高	<u>369,833</u>
資金期末残高	<u>351,675</u>

# 給 与 費 明 細 書

## 1 総括

区 分		職 員 数		給 与 費			
		特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)
本 年 度	損益勘定支弁職員	0	( 1 ) 7	932	24,890	18,251	44,073
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	0	( 1 ) 7	932	24,890	18,251	44,073
前 年 度	損益勘定支弁職員	8	( 1 ) 8	941	25,794	19,309	46,044
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	8	( 1 ) 8	941	25,794	19,309	46,044
比 較	損益勘定支弁職員	△8	( ) △ 1	△ 9	△ 904	△ 1,058	△ 1,971
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	△8	( ) △ 1	△ 9	△ 904	△ 1,058	△ 1,971

区 分		法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
本 年 度	損益勘定支弁職員	8,604	52,677	縣市町村職員退職手当組合負担金 2,613 千円
	資本勘定支弁職員			
	合 計	8,604	52,677	
前 年 度	損益勘定支弁職員	8,938	54,982	縣市町村職員退職手当組合負担金 2,727 千円
	資本勘定支弁職員			
	合 計	8,938	54,982	
比 較	損益勘定支弁職員	△ 334	△ 2,305	
	資本勘定支弁職員			
	合 計	△ 334	△ 2,305	

注) ( )内は、短時間勤務職員を外書き。

手当の 内訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	管理職手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
	本年度	1,320	1,574		3,010	411
	前年度	1,254	1,624		3,387	662
	比 較	66	△ 50		△ 377	△ 251

手当の 内訳	区 分	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	管理職員特別 勤務手当 (千円)
	本年度	978		6,109	4,849	
	前年度	1,314		6,169	4,899	
	比 較	△ 336		△ 60	△ 50	

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分		職 員 数		給 与 費			
		特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)
本 年 度	損益勘定支弁職員	0	( 7 )	0	24,890	17,892	42,782
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	0	( 7 )	0	24,890	17,892	42,782
前 年 度	損益勘定支弁職員	8	( 8 )	114	25,794	18,997	44,905
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	8	( 8 )	114	25,794	18,997	44,905
比 較	損益勘定支弁職員	△8	( △ 1 )	△ 114	△ 904	△ 1,105	△ 2,123
	資本勘定支弁職員		( )				
	合 計	△8	( △ 1 )	△ 114	△ 904	△ 1,105	△ 2,123

区 分		法定福利費 (千円)	合 計 (千円)	備 考
本 年 度	損益勘定支弁職員	8,604	51,386	縣市町村職員退職手当組合負担金 2,613 千円
	資本勘定支弁職員			
	合 計	8,604	51,386	
前 年 度	損益勘定支弁職員	8,938	53,843	縣市町村職員退職手当組合負担金 2,727 千円
	資本勘定支弁職員			
	合 計	8,938	53,843	
比 較	損益勘定支弁職員	△ 334	△ 2,457	
	資本勘定支弁職員			
	合 計	△ 334	△ 2,457	

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	管理職手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	通勤手当 (千円)
	本年度	1,320	1,574		3,010	411
	前年度	1,254	1,624		3,387	662
	比 較	66	△ 50		△ 377	△ 251

手 当 の 内 訳	区 分	住居手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	管理職員特別 勤務手当 (千円)
	本年度	978		5,914	4,685	
	前年度	1,314		6,000	4,756	
	比 較	△ 336		△ 86	△ 71	

注) この表は、給料をもって支弁される会計年度任用職員以外の一般職の職員(事業費支弁に係る職員を含む。)で予算の積算の基礎となったものについて記載。

注) ( )内は、短時間勤務職員を外書き。

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費			
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計
	(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本 年 度	損益勘定支弁職員	( 1 )	932		359	1,291
	資本勘定支弁職員	( )				
	合 計	( 1 )	932		359	1,291
前 年 度	損益勘定支弁職員	( 1 )	827		311	1,138
	資本勘定支弁職員	( )				
	合 計	( 1 )	827		311	1,138
比 較	損益勘定支弁職員	( 0 )	105		48	153
	資本勘定支弁職員	( )				
	合 計	( 0 )	105		48	153

区 分	法定福利費	合 計	備 考
	(千円)	(千円)	
本 年 度	損益勘定支弁職員	1,291	
	資本勘定支弁職員		
	合 計	1,291	
前 年 度	損益勘定支弁職員	1,138	
	資本勘定支弁職員		
	合 計	1,138	
比 較	損益勘定支弁職員	153	
	資本勘定支弁職員		
	合 計	153	

手 当 の 訳 内	区 分	地域手当	時間外勤務手当	通勤手当	期末手当	勤勉手当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本年度				195	164
	前年度				169	142
比較				26	22	

注) この表は報酬又は給料をもって支弁される会計年度任用職員(事業費支弁に係る職員を含む。)で予算の積算の基礎となったものについて記載。

注) ( )内は会計年度任用職員の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書き。

## 2 給料及び手当の増減額の明細

(単位：千円)

区 分	増減額	増減事由別内訳	説 明	備 考
給 料	△ 904	給与改定に伴う増減分	877	
		昇給に伴う増加分	205	
		その他の増減分	△ 1,986	異動等に伴う減
手 当	△ 1,058	制度改正に伴う増減分	518	
		その他の増減分	△ 1,576	異動等に伴う減

## 3 給料及び手当の状況

## (1)職員一人当たり給与

区 分	行政職	
令和7年4月1日現在	平均給料月額(円)	296,309
	平均給与月額(円)	421,714
	平均年齢(歳)	42歳0月
令和6年4月1日現在	平均給料月額(円)	268,687
	平均給与月額(円)	381,114
	平均年齢(歳)	38歳1月

## (2)初任給

区 分	行政職(円)	一般会計の制度(行政職)(円)
高 校 卒	194,500	194,500
大 学 卒	220,000	220,000

## (3) 級別職員数

区 分	行 政 職		
	級	職員数(人)	構成比(%)
令和7年4月1日現在	6 級	( )	
	5 級	( )	
	4 級	( ) 2	28.6
	3 級	( ) 3	42.8
	2 級	( )	
	1 級	( ) 2	28.6
	計	( ) 7	100.0
令和6年4月1日現在	6 級	( )	
	5 級	( )	
	4 級	( ) 2	25.0
	3 級	( ) 2	25.0
	2 級	( ) 1	12.5
	1 級	( ) 3	37.5
	計	( ) 8	100.0

注) ( )内は、短時間勤務職員を外書き。

## (級別の基準となる職務)

区 分	六 級	五 級	四 級	三 級	二 級	一 級
一般行政職	課 長	課 長 補 佐	主 幹 参 事	主 査 技 術 主 査	主 任 主 事 主 任 技 師	主 事 技 師

## (4)昇給

区 分		行 政 職	
本 年 度	職 員 数 (A) (人)	7	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	5	
	号 給 数 別 内 訳	2号給 (人)	
		4号給 (人)	5
		6号給 (人)	
		8号給 (人)	
		号給 (人)	
比 率 (B)/(A) (%)	71.4		
前 年 度	職 員 数 (A) (人)	8	
	昇給に係る職員数 (B) (人)	6	
	号 給 数 別 内 訳	2号給 (人)	
		4号給 (人)	6
		6号給 (人)	
		8号給 (人)	
		号給 (人)	
比 率 (B)/(A) (%)	75.0		

## (5)特殊勤務手当

区 分	行 政 職
給 料 総 額 に 対 す る 比 率 (%)	
支給対象職員の比率(7年4月1日現在) (%)	
支給対象職員1人当たり平均支給月額 (円)	
代表的な特殊勤務手当の名称	

## (6)期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職 制 上 の 段 階、職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6月(月分)	12月(月分)			
本 年 度	(1.200)	(1.200)	(2.400)	課 長 15% 課長補佐 15% 主幹・参事 10% 主 査 5%	
	2.300	2.300	4.600		
前 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	課 長 15% 課長補佐 15% 主 幹 10% 主 査 5%	
	2.250	2.250	4.500		
一 般 会 計 の 制 度	(1.200)	(1.200)	(2.400)	課 長 15% 課長補佐 15% 主幹・参事 10% 主 査 5%	
	2.300	2.300	4.600		

注) ( )内は、再任用職員の標準的な支給率を記載。

## (7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期 退職特例措置 2%～20%加算	
一般会計 の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期 退職特例措置 2%～20%加算	

## (8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	同	
地 域 手 当	同	
住 居 手 当	同	
通 勤 手 当	同	

# 継 続 費 に 関 する 調 書

(単位:千円)

款	項	事業名	全体計画					
			年度	年割額	同左財源内訳			
					国庫補助金	企業債	当年度損留	勘定資産金
1 資本的支出	1 建設改良費	処理場建設改良事業	6	71,000	39,050	31,900	50	0
			7	71,000	39,050	31,900	50	0
			8	212,000	116,600	95,400	0	0
			計	354,000	194,700	159,200	100	0
		水処理施設増設事業	7	48,000	24,000	24,000	0	0
			8	311,000	171,050	139,900	50	0
			9	966,000	531,300	434,700	0	0
			10	1,208,000	664,400	543,600	0	0
			計	2,533,000	1,390,750	1,142,200	50	0

(単位:千円)

款	項	事業名	前々年度末までの支払義務発生額	前年度末までの支払義務発生(見込)額	当該年度支払義務発生予定額	当該年度末までの支払義務発生予定額	翌年度以降の支払義務発生予定額	継続費の総額に対する進捗率(%)	
1 資本的支出	1 建設改良費	処理場建設改良事業		71,000		71,000		20.1	
						71,000		20.1	
							212,000		59.8
			計	71,000	71,000	142,000	212,000	100	
		水処理施設増設事業				48,000	48,000		1.9
								311,000	12.3
								966,000	38.2
								1,208,000	47.6
			計	0	48,000	48,000	2,485,000	100	

# 債務負担行為に関する調書

(単位：千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	下水道使用料等	
受益者負担金システム利用料	6,930	令和3年度 から令和6年 度まで	5,544	令和7年度	1,386	1,386	—
脱臭フィルター取替工事 (新宮中央浄化センター)	15,039	令和6年度	5,013	令和7年度 から令和8年 度まで	10,026	10,026	—
水道料金システム使用料	5,963	令和5年度 から令和6年 度まで	2,648	令和7年度 から令和9年 度まで	3,315	3,315	—
企業会計システム使用料	5,346	令和5年度 から令和6年 度まで	2,376	令和7年度 から令和9年 度まで	2,970	2,970	—
維持管理業務委託料 (新宮ポンプ場)	65,892			令和7年度 から令和8年 度まで	65,892	65,892	—
電気設備保守点検業務 委託料 (新宮ポンプ場)	1,233			令和7年度 から令和9年 度まで	1,233	1,233	—
維持管理業務委託料 (新宮中央浄化センター)	47,732			令和7年度 から令和8年 度まで	47,732	47,732	—
エレベーター点検業務 委託料 (新宮中央浄化センター)	1,490			令和7年度 から令和8年 度まで	1,490	1,490	—
水質検査業務委託料 (新宮中央浄化センター)	8,000			令和7年度 から令和9年 度まで	8,000	8,000	—
電気設備保守点検業務 委託料 (新宮中央浄化センター)	2,565			令和7年度 から令和9年 度まで	2,565	2,565	—
医薬材料費 (新宮中央浄化センター)	17,929			令和7年度	17,929	17,929	—
土木工事積算システム 使用料	1,908			令和7年度 から令和10 年度まで	1,908	1,908	—
量水器検針業務委託料		検針に係る経 費を委託契約 書の規定によ り算出した額		令和7年度 から令和9年 度まで			—

# 令和7年度 新宮町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(税抜き)

## 資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ、土 地		591,716,859		
ロ、建 物	1,096,614,651			
減価償却累計額	<u>△ 783,179,739</u>	313,434,912		
ハ、構 築 物	17,078,110,236			
減価償却累計額	<u>△ 6,626,454,792</u>	10,451,655,444		
ニ、機 械 及 び 装 置	3,426,576,680			
減価償却累計額	<u>△ 2,329,123,607</u>	1,097,453,073		
ホ、車 両 運 搬 具	1,785,155			
減価償却累計額	<u>△ 723,805</u>	1,061,350		
ヘ、工 具 器 具 及 び 備 品	3,950,605			
減価償却累計額	<u>△ 4,213,822</u>	△ 263,217		
ト、建 設 仮 勘 定		<u>158,480,092</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			12,613,538,513	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ、施 設 利 用 権		<u>524,921,838</u>		
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>524,921,838</u>	
固 定 資 産 合 計				13,138,460,351
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			351,675,460	
(2) 未 収 金		60,898,465		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 1,966,690</u>	58,931,775	
(3) 貯 蔵 品			<u>74,755</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>410,681,990</u>
資 産 合 計				<u><u>13,549,142,341</u></u>

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ. 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,982,051,512			
ロ. その他の企業債	<u>938,728</u>	<u>4,982,990,240</u>		
固定負債合計				4,982,990,240
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ. 建設改良費等の財源に充てるための企業債	282,653,677			
ロ. その他の企業債	<u>1,404,287</u>	284,057,964		
(2) 未払金		156,837,120		
(3) 賞与等引当金		4,064,665		
(4) 預り金		<u>1,583,911</u>		
流動負債合計				446,543,660
5 繰延収益				
(1) 長期前受金		14,717,154,578		
(2) 収益化累計額		<u>△ 7,163,780,350</u>		
繰延収益合計				<u>7,553,374,228</u>
負債合計				12,982,908,128
資本の部	円	円	円	円
6 資本金				
(1) 自己資本金			35,660,902	
(2) 繰入資本金			<u>43,000,000</u>	
資本金合計				78,660,902
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ. 補助金	229,265,815			
ロ. 負担金	2,922,406			
ハ. 受贈財産評価額	<u>0</u>			
資本剰余金合計			232,188,221	
(2) 利益剰余金				
イ. 減債積立金		0		
ロ. 建設改良積立金	269,322,176			
ハ. 当年度未処分利益欠損金	<u>13,937,086</u>			
利益剰余金合計			<u>255,385,090</u>	
剰余金合計				<u>487,573,311</u>
資本合計				<u>566,234,213</u>
負債・資本合計				<u>13,549,142,341</u>

# 注 記

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 先入先出法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

・ 減価償却の方法	定額法
・ 主な耐用年数	
建物	6～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4年
工具器具及び備品	5年

#### (2) 無形固定資産

・ 減価償却の方法	定額法
・ 主な耐用年数	
福岡市和白水処理センター施設利用権	35年
ソフトウェア	5年

自己利用のソフトウェアについては、利用可能期間(5年)に基づいている。

### 3 引当金の計上方法

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (2) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「新宮町公共下水道事業職員に係る退職手当の負担についての協定書」に基づき、公共下水道事業会計が每期支出する福岡県市町村職員退職手当組合に対する一般負担金を除き、一般会計がその全額を負担することとなっているため、退職給付引当金は計上していない。

#### (3) 賞与等引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

当年度、新たに計上した重要な非資金取引なし。

## III 予定貸借対照表等関連

### 1 引当金の取崩し

#### (1) 貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、未収金の貸倒損失に充当するため、貸倒引当金81千円を使用する見込みである。

#### (2) 賞与等引当金の取崩し

令和7年度において、期末手当及び勤勉手当の支給のため、3,241千円を使用し、これに伴う法定福利費に支出するため636千円を使用する見込みである。

#### IV セグメント情報の開示

##### 1 報告セグメントの概要

新宮町公共下水道事業会計は、新宮処理区(公共関連下水道)及び中央処理区(単独公共下水道)毎の資産により事業を運営しており、各処理区毎に運営方針等を決定していることから、「新宮処理区」及び「中央処理区」の2つを報告セグメントとする。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
新宮処理区	し尿・生活雑排水等の汚水を公共関連下水道として福岡市和白水処理センターで処理ならびに雨水排除を行う
中央処理区	し尿・生活雑排水等の汚水を単独公共下水道として新宮中央浄化センターで処理を行う

##### 2 各報告セグメントの営業収益等

令和7年度予定(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(単位:円)

事業区分	新宮処理区	中央処理区	合計
営業収益	231,294,621	304,869,199	536,163,820
営業費用	341,123,686	535,654,708	876,778,394
営業損益	△ 109,829,065	△ 230,785,509	△ 340,614,574
営業外収益	142,187,819	259,586,181	401,774,000
営業外費用	26,576,656	48,519,856	75,096,512
営業外損益	115,611,163	211,066,325	326,677,488
経常損益	5,782,098	△ 19,719,184	△ 13,937,086
その他の項目			0
他会計繰入金	115,069,517	80,417,483	195,487,000
減価償却費	162,900,878	297,401,122	460,302,000
特別利益	510	400	910
特別損失	510	400	910
有形及び無形固定資産の増加額	79,693,001	477,302,458	556,995,459

#### V 減損損失

##### 1 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。

# 令和6年度 新宮町公共下水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(税抜き)

## 資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ、土 地		591,716,859		
ロ、建 物	1,096,614,651			
減価償却累計額	<u>△ 750,573,879</u>	346,040,772		
ハ、構 築 物	16,835,417,598			
減価償却累計額	<u>△ 6,327,161,561</u>	10,508,256,037		
ニ、機 械 及 び 装 置	3,210,029,023			
減価償却累計額	<u>△ 2,230,550,475</u>	979,478,548		
ホ、車 両 運 搬 具	1,785,155			
減価償却累計額	<u>△ 723,805</u>	1,061,350		
ヘ、工 具 器 具 及 び 備 品	3,950,805			
減価償却累計額	<u>△ 3,971,045</u>	△ 20,240		
ト、建 設 仮 勘 定		<u>108,025,546</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			12,534,558,872	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ、施 設 利 用 権		472,338,838		
ロ、ソ フ ト ウ ェ ア		<u>0</u>		
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>472,338,838</u>	
固 定 資 産 合 計				13,006,897,710
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			369,833,237	
(2) 未 収 金		42,144,187		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 2,011,190</u>	40,132,997	
(3) 貯 蔵 品			74,755	
(4) 前 払 金			<u>0</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>410,040,989</u>
資 産 合 計				<u><u>13,416,938,699</u></u>

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,850,363,189			
ロ、その他の企業債	<u>2,343,015</u>	<u>4,852,706,204</u>		
固定負債合計				4,852,706,204
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債	283,594,142			
ロ、その他の企業債	<u>2,059,351</u>	285,653,493		
(2) 未払金		137,983,996		
(3) 賞与等引当金		3,779,000		
(4) 預り金		<u>1,583,911</u>		
流動負債合計				429,000,400
5 繰延収益				
(1) 長期前受金		14,441,648,146		
(2) 収益化累計額		<u>△ 6,886,587,350</u>		
繰延収益合計				<u>7,555,060,796</u>
負債合計				12,836,767,400
資本の部				
6 資本金				
(1) 自己資本金		35,660,902		
(2) 繰入資本金		<u>43,000,000</u>		
資本金合計				78,660,902
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ、補助金	229,265,815			
ロ、負担金	2,922,406			
ハ、受贈財産評価額	<u>0</u>			
資本剰余金合計		232,188,221		
(2) 利益剰余金				
イ、減債積立金	0			
ロ、建設改良積立金	219,642,517			
ハ、当年度未処分利益剰余金	<u>49,679,659</u>			
利益剰余金合計		<u>269,322,176</u>		
剰余金合計				<u>501,510,397</u>
資本合計				<u>580,171,299</u>
負債・資本合計				<u>13,416,938,699</u>

# 令和6年度 新宮町公共下水道事業予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税抜き)  
円

1 営業収益	円	円	
(1) 下水道使用料	454,478,019		
(2) 他会計負担金	68,099,000		
(3) その他営業収益	<u>7,296,374</u>	529,873,393	
2 営業費用			
(1) 渠費	22,263,892		
(2) 新宮処理区管理費	116,337,727		
(3) 中央処理区管理費	145,518,840		
(4) 総係費	64,750,577		
(5) 減価償却費	458,355,801		
(6) 資産減耗費	1,000		
(7) その他営業費用	<u>35,919</u>	<u>807,263,756</u>	
営業利益			△ 277,390,363
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	20,314		
(2) 他会計補助金	117,978,000		
(3) 長期前受金戻入	277,200,000		
(4) 雑収益	<u>109,653</u>	395,307,967	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	65,919,265		
(2) 雑支出	<u>2,318,680</u>	<u>68,237,945</u>	<u>327,070,022</u>
経常利益			49,679,659
当年度純利益			49,679,659
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>49,679,659</u></u>



# 新 宮 町 公 共 下 水 道

## 収益的収入及び支出

### 収 入

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道事業収			984,253	953,105	31,148
	1 営業収益		581,478	554,943	26,535
		1 下水道使用料	498,164	477,813	20,351
		2 再生水利用料	291	1,176	△ 885
		3 負 担 金	71,021	68,952	2,069
		4 国庫補助金	12,000	7,000	5,000
		5 そ の 他 営 業 収 益	2	2	0
	2 営業外収益		402,774	398,161	4,613
		1 受取利息 及び配当金	1	1	0
		2 補 助 金	124,466	119,176	5,290
		3 消費税及び 地方消費税 還 付 金	1,000	1,000	0
		4 長期前受金 戻 入	277,193	277,876	△ 683
		5 雑 収 益	114	108	6
	3 特別利益		1	1	0
		1 過 年 度 損 益 修 正 益	1	1	0

# 事業会計予算説明書

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
下水道使用料	498,164	
再生水利用料	291	
他会計負担金	71,021	雨水処理負担金
国庫補助金	12,000	防災安全交付金
手数料	1	排水設備指定工事店登録等手数料
雑収益	1	
預金利息	1	
他会計補助金	124,466	一般会計補助金
消費税及び 地方消費税 還付金	1,000	
受贈財産評価額	57,669	
戻入 受益者負担金	10,977	
戻入		
国庫補助金戻入	150,081	
県補助金戻入	313	
他会計補助金 戻入	58,153	
その他雑収益	114	
過年度 損益修正益	1	

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道事業費			992,855	941,105	51,750
	1 營業費用		910,572	860,408	50,164
		1 管 渠 費	34,107	24,639	9,468
		2 新宮処理区 管 理 費	134,174	135,700	△ 1,526

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
備 消耗品費	22	消耗品費
委 託 料	25,991	下水道台帳作成業務委託料 1,221 内水浸水想定区域図作成業務委託料 24,000 資産データ入力業務委託料 770
修 繕 費	50	機械器具等修繕費
工 事 請 負 費	8,000	下水道維持修繕工事費
材 料 費	44	補修用材料費
備 消耗品費	30	消耗品費
燃 料 費	66	燃料費
光 熱 水 費	147	水道料金 112 ガス料金 35
通 信 運 搬 費	592	電話料金
委 託 料	121,114	消防設備保守点検委託料 35 新宮ポンプ場運転管理業務委託料 32,945 新宮ポンプ場建物清掃委託料 120 し渣・沈砂搬出处分委託料 1,072 電気保安管理委託料 407 水質・臭気検査委託料 578 計装設備保守点検委託料 655 地下タンク気密検査委託料 93 非常用発電設備保守点検業務委託料 837 中央監視制御装置保守点検業務委託料 1,040 福岡市下水処理委託料 83,332
保 險 料	196	火災保険料
修 繕 費	500	機械器具等修繕費
工 事 請 負 費	4,844	ポンプ場維持修繕工事費
動 力 費	6,685	電気料金

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
		3 中央処理区 管 理 費	176,065	168,763	7,302
		4 総 係 費	85,335	70,910	14,425

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
備消耗品費	208	備消耗品費
燃料費	49	燃料費
光熱水費	27	水道料金
通信運搬費	241	電話料金
委託料	60,268	消防設備保守点検委託料 206 電気保安管理委託料 849 浄化センター維持管理業務委託料 23,865 水質分析業務委託料 2,656 し渣・沈砂排出処分業務委託料 411 エレベーター点検業務委託料 713 建物清掃業務委託料 202 汚泥運搬委託料 16,957 臭気調査業務委託料 2,585 機械設備保守点検業務委託料 537 非常用発電設備保守点検業務委託料 2,593 活性炭詰替・分析業務委託料 4,560 地下タンク点検委託料 117 計装設備保守点検業務委託料 2,961 中央監視制御装置保守点検業務委託料 684 樹木管理業務委託料 372
保険料	400	火災保険料
使用料	33,510	玄界環境組合じん芥処理場使用料
修繕費	500	機械器具等修繕費
工事請負費	17,724	浄化センター維持修繕工事費
動力費	44,871	電気料金
薬品費	18,267	医薬材料費
給料	24,890	職員給料
手当	15,912	扶養手当 1,320 地域手当 1,574 時間外勤務手当 3,010 通勤手当 411 住居手当 978 期末手当 4,168 勤勉手当 3,311 児童手当 1,140

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
法定福利費	7,921	縣市町村職員共済組合負担金 7,449 社会保険料・雇用保険料 412 地方公務員災害補償基金負担金 60
賞与等引当金	4,162	賞与引当金 3,479
繰入額		法定福利費引当金 683
退職手当 組合負担金	2,613	縣市町村職員退職手当組合負担金
報酬	932	パートタイム会計年度任用職員
旅費	45	普通旅費 18 研修旅費 17 費用弁償 10
報償費	764	受益者負担金前納報奨金
被服費	17	職員作業服等
備消耗品費	236	消耗品費
燃料費	89	公用車ガソリン代
印刷製本費	358	諸用紙印刷代
役務費	1,557	郵送料等
委託料	18,147	量水器検針委託料 2,307 システム改修委託料 15,840
手数料	1,679	口座振替手数料 551 コンビニ収納手数料 928 車検等手数料 28 その他手数料 172
保険料	67	自動車損害保険料
賃借料	214	土木CADシステム賃借料
使用料	4,800	水道料金システム使用料 1,325 企業会計システム使用料 1,188 受益者負担金システム使用料 1,386 口座振替システム使用料 371 積算システム使用料 477 その他使用料 53
修繕費	214	車両修繕費
公課費	19	自動車重量税 14 印紙代 5
研修費	169	研修会参加負担金

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
		5 減価償却費	460,302	460,194	108
		6 資産減耗費	20,389	2	20,387
		7 その他の 営業費用	200	200	0
	2 営業外費用		72,282	70,696	1,586
		1 支払利息 及び企業債 取扱諸費	72,281	70,695	1,586
		2 雑支出	1	1	0
	3 特別損失		1	1	0
		1 過年度 損益修正損	1	1	0
	4 予備費		10,000	10,000	0
		1 予備費	10,000	10,000	0

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
負担金	445	下水道協会負担金 170 全国町村下水道推進協議会負担金 20 その他負担金 255
貸倒引当金	85	
繰入額		
有形固定資産 減価償却費	430,715	建物減価償却費 32,606 構築物減価償却費 299,293 機械及び装置減価償却費 98,573 車両運搬具 230 工具、器具及び備品減価償却費 13
無形固定資産 減価償却費	29,587	施設利用権減価償却費
固定資産 除却費	20,388	有形固定資産の除去費または廃棄・撤去費
たな卸資産 減耗費	1	たな卸資産の破損または紛失による除去費
雑支出	200	還付金
企業債利息	72,281	財務省 15,232 郵便貯金・簡易生命保険管理機構 3,780 地方公共団体金融機構 42,484 福岡銀行 96 西日本シティ銀行 183 福岡県信用組合 61 粕屋農業協同組合 82 前年度借入分 10,363
雑支出	1	
過年度 損益修正損	1	
予備費	10,000	

# 資本的収入及び支出

## 収 入

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的収入			626,868	623,570	3,298
	1 企業債		373,300	370,900	2,400
		1 企業債	373,300	370,900	2,400
	2 補助金		25,482	28,223	△ 2,741
		1 他会計補助金	25,482	28,223	△ 2,741
	3 国庫補助金		224,011	216,828	7,183
		1 国庫補助金	224,011	216,828	7,183
	4 分担金及び負担金		4,075	7,619	△ 3,544
		1 負担金	4,075	7,619	△ 3,544

(単位：千円)

節		説明	
区分	金額		
企業債	373,300	公共下水道事業債	
他会計補助金	25,482	一般会計補助金	
国庫補助金	224,011	社会資本整備総合交付金	153,756
		防災安全交付金	70,255
受益者負担金	4,075	受益者負担金	

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的支出			898,349	873,265	25,084
	1 建設改良費		611,609	596,226	15,383
		1 汚水管路 新設費	251,963	306,793	△ 54,830
		2 雨水管路 建設費	15,000	41,510	△ 26,510
		3 管路改良費	199	253	△ 54
		4 ポンプ場 建設改良費	17,089	0	17,089
		5 福岡市和白 水処理センター 建設負担金	90,387	69,370	21,017
		6 処理場 建設改良費	236,971	178,300	58,671
	2 固定資産 購入費		1,086	1,155	△ 69
		1 有形固定資産 購入費	1,086	1,155	△ 69
	3 企業債 還金		285,654	275,884	9,770
		1 企業債 還金	285,654	275,884	9,770

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
工事請負費	203,570	污水管渠新設工事費
補償金	48,393	物件移転等補償金
委託料	15,000	測量設計業務等委託料
工事請負費	199	量水器交換工事費
委託料	7,500	詳細設計業務委託料
工事請負費	9,589	改築更新等工事費
負担金	90,387	福岡市和白水処理センター建設負担金
委託料	48,000	設計業務等委託料
工事請負費	188,971	改築更新等工事費 117,971 処理場新設工事費 71,000
工具器具備品費	1,086	量水器購入費
元金償還金	285,654	財務省 47,092 郵便貯金・簡易生命保険管理機構 26,560 地方公共団体金融機構 184,462 福岡銀行 13,544 西日本シティ銀行 7,551 粕屋農業協同組合 1,576 福岡県信用組合 4,869



# 簡 易 水 道 事 業 会 計



# 令和7年度 新宮町簡易水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和7年度新宮町簡易水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 給水戸数	174	戸
(2) 年間総給水量	20,075	m <sup>3</sup>
(3) 一日平均給水量	55	m <sup>3</sup>

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

## 収 入

第1款	簡易水道事業収益	39,885	千円
第1項	営業収益	5,859	千円
第2項	営業外収益	34,025	千円
第3項	特別利益	1	千円

## 支 出

第1款	簡易水道事業費用	40,761	千円
第1項	営業費用	38,923	千円
第2項	営業外費用	1,337	千円
第3項	特別損失	1	千円
第4項	予備費	500	千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額5,501千円は、過年度分損益勘定留保資金5,501千円で補填するものとする。)

## 収 入

第1款	資本的収入	4,750	千円
第1項	補助金	4,750	千円

支 出

第1款	資本的支出	10,251 千円
第1項	建設改良費	21 千円
第2項	企業債償還金	10,230 千円

(債務負担行為)

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
水道料金・企業会計等システム使用料	令和8年度から 令和12年度まで	665

(一時借入金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、10, 000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 7 条 予定支出の各項の経費の金額を流用できる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 第1款簡易水道事業費用のうち、第1項営業費用又は第2項営業外費用に係る予算額に過不足を生じた場合とする。

(他会計からの補助金)

第 8 条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、23, 808千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 9 条 たな卸資産の購入限度額は、81千円と定める。

令和7年3月3日提出

福岡県新宮町長 桐 島 光 昭



# 令和7年度 新宮町簡易水道事業会計予算実施計画

## 収益的収入及び支出

収 入

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 簡易水道事業 収 益			39,885	
	1 営 業 収 益		5,859	
		1 給 水 収 益	5,857	
		2 その他営業収益	2	
	2 営 業 外 収 益		34,025	
		1 受取利息及び配当金	1	
		2 補 助 金	19,058	
		3 加 入 金	2	
		4 長期前受金戻入	14,961	
		5 雑 収 益	2	
		6 消費税及び地方消費 税 還 付 金	1	
3 特 別 利 益		1		
	1 過年度損益修正益	1		

## 支 出

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 簡易水道事業 費 用			40,761	
	1 営 業 費 用		38,923	
		1 原水及び浄水費	17,009	
		2 配水及び給水費	614	
		3 総 係 費	461	
		4 減 価 償 却 費	20,817	
		5 資 産 減 耗 費	2	
		6 その他営業費用	20	
	2 営 業 外 費 用		1,337	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	1,337	
	3 特 別 損 失		1	
		1 過年度損益修正損	1	
	4 予 備 費		500	
		1 予 備 費	500	

## 資本的收入及び支出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的收入			4,750	
	1 補 助 金		4,750	
		1 補 助 金		4,750

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考	
1 資本の支出			10,251		
	1 建設改良費		21		
		1 固定資産購入費		21	
	2 企業債償還金			10,230	
		1 企業債償還金		10,230	

# 令和7年度 新宮町簡易水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(税抜き、単位:千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	134
減価償却費	20,817
貸倒引当金の増減額	10
長期前受金戻入額	△ 14,961
過年度損益修正益	△ 1
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	1,337
固定資産除却費	1
過年度損益修正損	1
貯蔵品の増減額	0
未収金の増減額	192
預り金の増減額	0
未払金の増減額	△ 1,921
その他流動資産の増減額	0
小計	5,608
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 1,337
業務活動によるキャッシュ・フロー	4,272

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 19
他会計からの補助金による収入	4,483
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,464

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

企業債の償還による支出	△ 10,230
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,230

資金増加額	△ 1,494
資金期首残高	10,885
資金期末残高	9,391

## 債務負担行為に関する調書

(単位 : 千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	水道使用料等	
簡易水道施設運転維持管理包括業務委託料	57,800			令和7年度から令和10年度まで	57,800	57,800	—
システム利用料 (水道料金システム)	158	令和5年度から令和6年度まで	53	令和7年度から令和9年度まで	105	105	—
システム利用料 (企業会計システム)	462	令和6年度	154	令和7年度から令和9年度まで	308	308	—
システム使用料 (スマートメーター)	485			令和7年度から令和12年度まで	485	485	—



# 令和7年度 新宮町簡易水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(税抜き)

資 産 の 部		円	円	円	円
1	固 定 資 産				
	(1) 有 形 固 定 資 産				
	イ、土 地		13,097,530		
	ロ、建 物	6,771,876			
	減価償却累計額	<u>△ 2,783,382</u>	3,988,494		
	ハ、構 築 物	870,919,626			
	減価償却累計額	<u>△ 484,417,107</u>	386,502,519		
	ニ、機 械 及 び 装 置	155,380,540			
	減価償却累計額	<u>△ 53,069,344</u>	102,311,196		
	ホ、建 設 仮 勘 定		<u>0</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			505,899,739	
	固 定 資 産 合 計				505,899,739
2	流 動 資 産				
	(1) 現 金 預 金			9,390,892	
	(2) 未 収 金		758,867		
	貸 倒 引 当 金		<u>△ 30,000</u>	728,867	
	(3) 貯 蔵 品			0	
	(4) 前 払 金			<u>0</u>	
	流 動 資 産 合 計				<u>10,119,759</u>
	資 産 合 計				<u><u>516,019,498</u></u>

負債の部			
	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債	122,240,603		
ロ、その他の企業債	<u>4,929,526</u>	<u>127,170,129</u>	
固定負債合計			127,170,129
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債	11,768,691		
ロ、その他の企業債	<u>749,157</u>	12,517,848	
(2) 未払金		1,635,800	
(3) 預り金		<u>451,540</u>	
流動負債合計			14,605,188
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		681,214,083	
(2) 収益化累計額		<u>△ 327,340,903</u>	
繰延収益合計			<u>353,873,180</u>
負債合計			495,648,497
資本の部			
	円	円	円
6 資本金			
(1) 自己資本金		<u>13,327,358</u>	
資本金合計			13,327,358
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ、補助金	<u>6,931,682</u>		
資本剰余金合計		6,931,682	
(2) 利益剰余金			
イ、減債積立金		0	
ロ、建設改良積立金		0	
ハ、当年度未処分利益剰余金	134,340		
ニ、繰越未処理欠損金	<u>22,379</u>		
利益剰余金合計		<u>111,961</u>	
剰余金合計			<u>7,043,643</u>
資本合計			<u>20,371,001</u>
負債・資本合計			<u>516,019,498</u>

# 注 記

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

令和6年度から新宮町簡易水道事業に地方公営企業法の一部を適用し、財務諸表等を作成している。

なお、財務諸表等の作成に当たっては、地方公営企業会計基準を適用している。

### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 先入先出法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

・ 減価償却の方法	定額法
・ 主な耐用年数	
建物	15～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	8～20年

### 3 引当金の計上方法

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

当年度において重要な非資金取引は予定していない。

## III 予定貸借対照表等関連

### 1 引当金の取崩し

貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、未収金の貸倒損失に充当するために貸倒引当金を使用する見込みはない。

## IV セグメント情報の開示

### 1 報告セグメントの概要

簡易水道事業会計は単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

## V 減損損失

### 1 グルーピングの方法

簡易水道事業会計において使用している固定資産については、水道水の製造から販売まですべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、水道事業をひとつの資産グループとしている。

### 2 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。



# 令和6年度 新宮町簡易水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(税抜き)

資 産 の 部		円	円	円	円
1	固 定 資 産				
	(1) 有 形 固 定 資 産				
	イ、土 地		13,097,530		
	ロ、建 物	6,772,216			
	減価償却累計額	<u>△ 2,567,382</u>	4,204,834		
	ハ、構 築 物	870,919,956			
	減価償却累計額	<u>△ 471,450,107</u>	399,469,849		
	ニ、機 械 及 び 装 置	155,361,779			
	減価償却累計額	<u>△ 45,435,344</u>	109,926,435		
	ホ、建 設 仮 勘 定		<u>0</u>		
	有 形 固 定 資 産 合 計			526,698,648	
	固 定 資 産 合 計				526,698,648
2	流 動 資 産				
	(1) 現 金 預 金			10,884,605	
	(2) 未 収 金		951,236		
	貸 倒 引 当 金		<u>△ 20,000</u>	931,236	
	(3) 貯 蔵 品			0	
	(4) 前 払 金			<u>0</u>	
	流 動 資 産 合 計				<u>11,815,841</u>
	資 産 合 計				<u><u>538,514,489</u></u>

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債		134,009,825		
ロ、その他の企業債		<u>5,679,195</u>	<u>139,689,020</u>	
固定負債合計				139,689,020
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債		9,484,469		
ロ、その他の企業債		<u>744,488</u>	10,228,957	
(2) 未払金			3,556,735	
(3) 預り金			<u>451,540</u>	
流動負債合計				14,237,232
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			676,731,479	
(2) 収益化累計額			<u>△ 312,379,903</u>	
繰延収益合計				<u>364,351,576</u>
負債合計				518,277,828
資本の部	円	円	円	円
6 資本金				
(1) 自己資本金			<u>13,327,358</u>	
資本金合計				13,327,358
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ、補助金		<u>6,931,682</u>		
資本剰余金合計			6,931,682	
(2) 利益剰余金				
イ、減債積立金		0		
ロ、建設改良積立金		0		
ハ、当年度未処理欠損金		<u>△ 22,379</u>		
利益剰余金合計			<u>△ 22,379</u>	
剰余金合計				<u>6,909,303</u>
資本合計				<u>20,236,661</u>
負債・資本合計				<u><u>538,514,489</u></u>

# 令和6年度 新宮町簡易水道事業予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税抜き)  
円

1 営業収益	円	円	
(1) 給水収益	5,409,265		
(2) その他営業収益	<u>10,000</u>	5,419,265	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	12,339,963		
(2) 配水及び給水費	40,160		
(3) 総係費	319,547		
(4) 減価償却費	20,764,984		
(5) 資産減耗費	0		
(6) その他営業費用	<u>0</u>	<u>33,464,654</u>	
営業利益			△ 28,045,389
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	1,924		
(2) 補助金	15,656,000		
(3) 加入金	1,820		
(4) 負担金	0		
(5) 長期前受金戻入	14,953,764		
(6) 雑収益	<u>2,395</u>	30,615,903	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	1,404,026		
(2) 雑支出	<u>360,867</u>	<u>1,764,893</u>	<u>28,851,010</u>
経常利益			805,621
5 特別損失			
(1) その他特別損失	<u>828,000</u>	<u>0</u>	<u>828,000</u>
当年度純利益			△ 22,379
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>22,379</u></u>



# 新 宮 町 簡 易 水 道 事 業

## 収益的収入及び支出

### 収 入

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較	
1 簡易水道事業 収 益			39,885	35,524	4,361	
	1 営業収益		5,859	5,776	83	
		1 給水収益	5,857	5,774	83	
		2 その他 営業収益	2	2	0	
	2 営業外収益			34,025	29,247	4,778
		1 受取利息 及び配当金	1	1	0	
		2 補助金	19,058	14,756	4,302	
		3 加入金	2	2	0	
		4 長期前受金 戻 入	14,961	14,485	476	
		5 雑収益	2	2	0	
		6 消費税及び 地方消費税 還 付 金	1	1	0	
		3 特別利益			1	501
	1 過年度損益 修 正 益		1	1	0	
	2 その他特別 利 益		0	500	△ 500	

# 業 会 計 予 算 説 明 書

(単位 : 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
簡易水道使用料	5,857	
手 数 料	2	給水手数料 1
		給水調査手数料 1
預 金 利 息	1	
他 会 計 補 助 金	19,058	一般会計補助金
給水申込加入金	2	加入金 1
		水源補強費 1
国 庫 補 助 金	6,875	
長期前受金戻入 他 会 計 補 助 金	7,391	
長期前受金戻入 工 事 負 担 金	128	
長期前受金戻入 他 会 計 補 助 金	40	
長期前受金戻入 受贈財産評価額	527	
そ の 他 雑 収 益	2	
消 費 税 及 び 地 方 消 費 税 還 付 金	1	
過 年 度 損 益	1	
修 正 益		
そ の 他 特 別	0	(廃目)
利 益		

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 簡易水道事業 費 用			40,761	40,159	602
	1 營 業 費 用		38,923	38,054	869
		1 原 水 及 び 浄 水 費	17,009	15,119	1,890
		2 配 水 及 び 給 水 費	614	641	△ 27
	3 総 係 費	461	945	△ 484	

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
備 消耗品費	60	消耗品費
通 信 運 搬 費	204	電話料金
委 託 料	14,102	水質検査委託料 1,281
		施設維持管理業務委託料 12,821
保 險 料	14	導配水管保険料 6
		浄水場建物損害保険料 8
賃 借 料	15	土地使用料
修 繕 費	500	緊急対応等修繕費
工 事 請 負 費	500	伐採工事費
動 力 費	1,584	電気料金
材 料 費	30	浄水場等修繕材料費
賃 借 料	4	土地使用料
使 用 料	80	システム使用料
修 繕 費	500	緊急対応等修繕費
材 料 費	30	配水管及び給水装置漏水修理材料費
旅 費	35	普通旅費
備 消耗品費	1	消耗品費

## 支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
		4 減価償却費	20,817	21,327	△ 510
		5 資産減耗費	2	2	0
		6 そ の 他 営 業 費 用	20	20	0
	2 営業外費用		1,337	1,604	△ 267
		1 支払利息 及び企業債 取扱諸費	1,337	1,604	△ 267
	3 特別損失		1	1	0
		1 過 年 度 損益修正損	1	1	0
	4 予 備 費		500	500	0
		1 予 備 費	500	500	0

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
印刷製本費	14	諸用紙印刷代
役員費	48	郵送料
手数料	20	口座振替手数料 5 振込手数料 13 窓口収納手数料 2
使用料	333	水道料金システム使用料 35 企業会計システム使用料 132 口座振替システム使用料 66 船舶使用料 100
貸倒引当金 繰入額	10	
有形固定資産 減価償却費	20,817	建物減価償却費 217 構築物減価償却費 12,966 機械及び装置減価償却費 7,634
固定資産 除却費	1	有形固定資産の除去費または廃棄・撤去費
たな卸資産 減耗費	1	たな卸資産の破損または紛失による除去費
雑支出	20	還付金
企業債利息	1,337	財務省 173 地方公共団体金融機構 1,120 金融機関 44
過年度 損益修正損	1	
予備費	500	

## 資本的収入及び支出

### 収 入

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的収入			4,750	4,593	157
	1 補助金		4,750	4,593	157
		1 補助金	4,750	4,593	157

### 支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的支出			10,251	9,960	291
	1 建設改良費		21	10	11
		1 固定資産 購入費	21	10	11
	2 企業債 償還金		10,230	9,950	280
		1 企業債 償還金	10,230	9,950	280

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
他会計補助金	4,750	一般会計補助金

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
量水器購入費	21	量水器購入費
元金償還金	9,485	財務省 1,849 地方公共団体金融機構 7,636
その他元金償還金	745	金融機関



# 相島漁業集落環境整備事業会計



# 令和7年度 新宮町相島漁業集落環境整備事業会計予算

(総則)

第 1 条 令和7年度新宮町相島漁業集落環境整備事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 排水戸数	167 戸
(2) 年間総排水量	11,838 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均排水量	32 m <sup>3</sup>

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入		
第1款	相島漁業集落環境整備事業収益	18,115 千円
第1項	営業収益	4,133 千円
第2項	営業外収益	13,981 千円
第3項	特別利益	1 千円
支 出		
第1款	相島漁業集落環境整備事業費用	19,193 千円
第1項	営業費用	18,443 千円
第2項	営業外費用	249 千円
第3項	特別損失	1 千円
第4項	予備費	500 千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額3,853千円は、過年度損益勘定留保資金1,304千円及び当年度損益勘定留保資金1,046千円、繰越未処分利益剰余金1,503千円で補填するものとする。)

収 入		
第1款	資本的収入	0 千円
第1項	企業債	0 千円
第2項	補助金	0 千円

## 支 出

第1款	資本的支出	3,853 千円
第1項	建設改良費	0 千円
第2項	企業債償還金	3,853 千円

(債務負担行為)

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

(単位:千円)

事 項	期 間	限 度 額
電気設備保守点検業務委託 (相島浄化センター)	令和8年度から 令和10年度まで	500
水道料金・企業会計等 システム使用料	令和8年度から 令和12年度まで	665

(一時借入金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、3,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 7 条 予定支出の各項の経費の金額を流用できる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 第1款相島漁業集落環境整備事業費用のうち、第1項営業費用又は第2項営業外費用に係る予算額に過不足を生じた場合とする。

(他会計からの補助金)

第 8 条 一般会計から補助を受ける金額は、4,931千円である。

令和7年3月3日提出

福岡県新宮町長 桐島光昭



# 令和7年度 新宮町相島漁業集落環境整備事業 会計予算実施計画

## 収益的收入及び支出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 相島漁業集落環境整備事業収益			18,115	
	1 営業収益		4,133	
		1 排水施設使用料	4,133	
	2 営業外収益		13,981	
		1 受取利息及び配当金	1	
		2 補助金	4,931	
		3 消費税及び地方消費税還付金	1	
		4 長期前受金戻入	9,048	
	3 特別利益		1	
		1 過年度損益修正益	1	

## 支 出

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 相島漁業集落 環境整備事業 費			19,193	
	1 営業費用		18,443	
		1 管 渠 費	520	
		2 処 理 場 費	6,886	
		3 総 係 費	522	
		4 減 価 償 却 費	10,493	
		5 資 産 消 耗 費	2	
		6 その他営業費用	20	
	2 営業外費用		249	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	249	
	3 特別損失		1	
		1 過年度損益修正損	1	
	4 予 備 費		500	
		1 予 備 費	500	

## 資本的収入及び支出

収 入

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 収 入			0	
	1 企 業 債		0	
		1 企 業 債	0	
	2 補 助 金		0	
		1 他 会 計 補 助 金	0	

支 出

(単位 : 千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資 本 的 支 出			3,853	
	1 建 設 改 良 費		0	
		1 処 理 場 改 良 費	0	
	2 企 業 債 償 還 金		3,853	
		1 企 業 債 償 還 金	3,853	

# 令和7年度 新宮町相島漁業集落環境整備事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(税抜き、単位:千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△ 401
減価償却費	10,493
賞与等引当金の増減額	0
貸倒引当金の増減額	1
長期前受金戻入額	△ 9,048
過年度損益修正益	△ 1
受取利息及び受取配当金	△ 1
支払利息	249
固定資産除却費	1
過年度損益修正損	1
貯蔵品の増減額	0
未収金の増減額	45
預り金の増減額	0
未払金の増減額	△ 1,430
前払金の増減額	0
その他流動資産の増減額	0
小 計	△ 91
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△ 249
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 339
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	0
他会計からの補助金による収入	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	0
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
企業債による収入	0
企業債の償還による支出	△ 3,853
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,853
資金増加額	△ 4,192
資金期首残高	11,283
資金期末残高	7,091

## 債務負担行為に関する調書

(単位 : 千円)

事 項	限度額	前年度末までの支払義務発生(見込)額		当該年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	下水道使用料等	
電気設備保守点検委託料 (相島浄化センター)	498	令和5年度 から令和6年 度まで	332	令和7年度	166	166	-
システム利用料 (水道料金システム)	158	令和5年度 から令和6年 度まで	53	令和7年度 から令和9年 度まで	105	105	-
システム利用料 (企業会計システム)	462	令和6年度	154	令和7年度 から令和9年 度まで	308	308	-
処理施設管理委託料 (相島浄化センター)	3,996			令和7年度 から令和8年 度まで	3,996	3,996	-
システム使用料 (スマートメーター)	485			令和7年度 から令和12 年度まで	485	485	-



# 令和7年度 新宮町相島漁業集落環境整備事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(税抜き)

## 資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ、土 地		1,754,998		
ロ、建 物	22,763,820			
減価償却累計額	<u>△ 14,212,464</u>	8,551,356		
ハ、構 築 物	319,557,331			
減価償却累計額	<u>△ 237,012,541</u>	82,544,790		
ニ、機 械 及 び 装 置	304,623,872			
減価償却累計額	<u>△ 247,096,351</u>	57,527,521		
ホ、建 設 仮 勘 定		<u>0</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			150,378,665	
固 定 資 産 合 計				150,378,665
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			7,090,549	
(2) 未 収 金		635,580		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 20,790</u>	614,790	
(3) 貯 蔵 品			0	
(4) 前 払 金			<u>0</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>7,705,339</u>
資 産 合 計				<u><u>158,084,004</u></u>

負債の部

	円	円	円	円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債		13,835,625		
ロ、その他の企業債		<u>4,604,925</u>	<u>18,440,550</u>	
固定負債合計				18,440,550
4 流動負債				
(1) 企業債				
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債		2,942,613		
ロ、その他の企業債		<u>688,952</u>	3,631,565	
(2) 未払金			504,600	
(3) 預り金			<u>451,100</u>	
流動負債合計				4,587,265
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			573,136,023	
(2) 収益化累計額			<u>△ 445,930,576</u>	
繰延収益合計				<u>127,205,447</u>
負債合計				150,233,262

資本の部

	円	円	円	円
6 資本金				
(1) 自己資本金			194,505	
資本金合計				194,505
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ、補助金		<u>1,754,998</u>		
資本剰余金合計			1,754,998	
(2) 利益剰余金				
イ、減債積立金			0	
ロ、建設改良積立金			0	
ハ、当年度未処理欠損金		401,174		
ニ、繰越未処分利益剰余金		<u>6,302,413</u>		
利益剰余金合計			<u>5,901,239</u>	
剰余金合計				<u>7,656,237</u>
資本合計				<u>7,850,742</u>
負債・資本合計				<u>158,084,004</u>

# 注 記

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

令和6年度から新宮町相島漁業集落環境整備事業に地方公営企業法の一部を適用し、財務諸表等を作成している。

なお、財務諸表等の作成に当たっては、地方公営企業会計基準を適用している。

### 1 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 先入先出法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

・ 減価償却の方法	定額法
・ 主な耐用年数	
建物	10～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	10～20年

### 3 引当金の計上方法

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

当年度において重要な非資金取引は予定していない。

## III 予定貸借対照表等関連

### 1 引当金の取崩し

貸倒引当金の取崩し

令和7年度において、未収金の貸倒損失に充当するため、貸倒引当金14千円を使用する見込みである。

## IV セグメント情報の開示

### 1 報告セグメントの概要

新宮町相島漁業集落環境整備事業会計は単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

## V 減損損失

### 1 減損の兆候について

減損の兆候は認識していない。



# 令和6年度 新宮町相島漁業集落環境整備事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

(税抜き)

## 資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ、土 地		1,754,998		
ロ、建 物	22,764,160			
減価償却累計額	<u>△ 13,841,464</u>	8,922,696		
ハ、構 築 物	319,557,661			
減価償却累計額	<u>△ 231,688,541</u>	87,869,120		
ニ、機 械 及 び 装 置	304,624,202			
減価償却累計額	<u>△ 242,298,351</u>	62,325,851		
ホ、建 設 仮 勘 定		<u>0</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			160,872,665	
固 定 資 産 合 計				160,872,665
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			11,282,567	
(2) 未 収 金		680,498		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 19,880</u>	660,618	
(3) 貯 蔵 品			0	
(4) 前 払 金			<u>0</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>11,943,185</u>
資 産 合 計				<u><u>172,815,850</u></u>

負債の部			
	円	円	円
3 固定負債			
(1) 企業債			
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債	16,778,397		
ロ、その他の企業債	<u>5,294,819</u>	<u>22,073,216</u>	
固定負債合計			22,073,216
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ、建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,166,841		
ロ、その他の企業債	<u>685,058</u>	3,851,899	
(2) 未払金		1,934,272	
(3) 預り金		<u>451,100</u>	
流動負債合計			6,237,271
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		573,136,023	
(2) 収益化累計額		<u>△ 436,882,576</u>	
繰延収益合計			<u>136,253,447</u>
負債合計			164,563,934
資本の部			
	円	円	円
6 資本金			
(1) 自己資本金		194,505	
資本金合計			194,505
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
イ、補助金	<u>1,754,998</u>		
資本剰余金合計		1,754,998	
(2) 利益剰余金			
イ、減債積立金		0	
ロ、建設改良積立金		0	
ハ、当年度未処分利益剰余金	<u>6,302,413</u>		
利益剰余金合計		<u>6,302,413</u>	
剰余金合計			<u>8,057,411</u>
資本合計			<u>8,251,916</u>
負債・資本合計			<u><u>172,815,850</u></u>

# 令和6年度 新宮町相島漁業集落環境整備事業予定損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(税抜き)  
円

1 営業収益	円	円	
(1) 排水施設使用料	3,739,900		
(2) 補助金	0		
(3) その他営業収益	<u>0</u>	3,739,900	
2 営業費用			
(1) 管路費	336,364		
(2) 処理場費	6,338,112		
(3) 総係費	414,229		
(4) 減価償却費	10,183,309		
(5) 資産減耗費	0		
(6) その他営業費用	<u>0</u>	<u>17,272,014</u>	
営業利益			△ 13,532,114
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	467		
(2) 他会計補助金	11,586,635		
(3) 長期前受金戻入	8,879,334		
(4) 雑収益	<u>0</u>	20,466,436	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	275,232		
(2) 雑支出	<u>318,877</u>	<u>594,109</u>	<u>19,872,327</u>
経常利益			6,340,213
5 特別損失			
(1) その他特別損失	<u>0</u>	<u>37,800</u>	<u>37,800</u>
当年度純利益			6,302,413
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>0</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>6,302,413</u></u>



# 新 宮 町 相 島 漁 業 集 落 環 境 収益的收入及び支出

## 収 入

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 相島漁業集落環境整備事業収			18,115	22,217	△ 4,102
	1 営業収益		4,133	4,113	20
		1 排水施設使用料	4,133	4,113	20
	2 営業外収益		13,981	17,903	△ 3,922
		1 受取利息及び配当金	1	1	0
		2 補助金	4,931	9,114	△ 4,183
		3 消費税及び地方消費税還付金	1	1	0
		4 長期前受金戻入	9,048	8,787	261
	3 特別利益		1	201	△ 200
		1 過年度損益修正益	1	1	0
		2 その他特別利益	0	200	△ 200

# 整備事業会計予算説明書

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
排水施設使用料	4,133	
預金利息	1	
他会計補助金	4,931	一般会計補助金
消費税及び 地方消費税 還付金	1	
国庫補助金	1,997	
長期前受金戻入 県補助金	915	
長期前受金戻入 他会計補助金	5,713	
長期前受金戻入 他会計負担金	423	
長期前受金戻入		
過年度	1	
損益修正益 その他特別	0	(廃目)
利益		

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 相島漁業集落 環境整備事業 費			19,193	19,301	△ 108
	1 營 業 費 用		18,443	18,446	△ 3
		1 管 渠 費	520	520	0
		2 処 理 場 費	6,886	6,662	224
		3 総 係 費	522	1,048	△ 526

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
備消耗品費	20	消耗品費
工事請負費	500	緊急工事費
備消耗品費	62	消耗品費
燃料費	8	燃料費
光熱水費	39	水道料金
通信運搬費	54	電話料金
委託料	2,390	電気設備管理委託料 165 処理施設管理委託料 1,901 臭気調査業務委託料 153 流入水質検査業務委託料 51 汚泥運搬委託料 120
保険料	18	火災保険料
使用料	165	汚泥処理料
修繕費	500	機械器具等修繕費
工事請負費	1,500	浄化センター等維持修繕工事費
動力費	2,094	電気料金
薬品費	56	医薬材料費
旅費	12	普通旅費
備消耗品費	1	消耗品費
印刷製本費	14	諸用紙印刷代

支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
		4 減価償却費	10,493	10,194	299
		5 資産減耗費	2	2	0
		6 その他 営業費用	20	20	0
	2 営業外費用		249	354	△ 105
		1 支払利息 及び企業債 取扱諸費	249	354	△ 105
	3 特別損失		1	1	0
		1 過年度 損益修正損	1	1	0
	4 予備費		500	500	0
		1 予備費	500	500	0

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
役務費	46	郵送料
手数料	22	口座振替手数料 5 振込手数料 15 窓口手数料 2
使用料	413	水道料金システム使用料 35 企業会計システム使用料 132 口座振替システム使用料 66 船舶使用料 100 その他使用料 80
貸倒引当金 繰入額	14	
有形固定資産 減価償却費	10,493	建物減価償却費 371 構築物減価償却費 5,324 機械及び装置減価償却費 4,798
固定資産 除却費	1	有形固定資産の除去費または廃棄・撤去費
たな卸資産 減耗費	1	たな卸資産の破損または紛失による除去費
雑支出	20	還付金
企業債利息	249	財政融資資金 117 地方公共団体金融機構 90 金融機関 42
過年度 損益修正損	1	
予備費	500	

# 資本的収入及び支出

## 収 入

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的収入			0	3,200	△ 3,200
	1 企 業 債		0	1,600	△ 1,600
		1 企 業 債	0	1,600	△ 1,600
	2 補 助 金		0	1,600	△ 1,600
		1 他会計補助金	0	1,600	△ 1,600

## 支 出

款	項	目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的支出			3,853	7,270	△ 3,417
	1 建設改良費		0	3,393	△ 3,393
		1 処理場改良費	0	3,393	△ 3,393
	2 企 業 債 金		3,853	3,877	△ 24
		1 企 業 債 還 金	3,853	3,877	△ 24

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
企業債	0	
他会計補助金	0	

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
工事請負費	0	
元金償還金	3,167	財政融資資金 1,783 地方公共団体金融機構 1,384
その他 元金償還金	686	金融機関